



高速通信バスに完全対応の優れた  
core dex TVC for VOLVO  
Sensus Navigation 9inch

問●コードテック CAM TEL.03-6805-8893 www.codetech.jp

ボルボに採用されている最新センサナビゲーション9インチの次世代高速通信バスに対応することで、走行中にテレビや動画の視聴が行えて、さらにはナビゲーションの目的地設定などの操作も可能にした世界初のアイテムだ。ピアノブラック仕上げの本体はコンパクト設計で取り付け場所を選ばない。オプションのLED内蔵切り替えON/OFFスイッチで簡単に純正モードに戻せる。本体¥40,000+税、オプションスイッチ¥3,000+税

モンテカルロHLT  
SIZE:19インチ、20インチ、22インチ  
COLOR:グロスブラック、マットブラック、マットダークグラファイトポリッシュ  
PRICE:¥67,000¥125,000 (+税)



→ハイライトはスポーク表面のローレット加工。質感アップの効果は計り知れない。遠目では確認しづらいさりげなさがポイントだ



→小径ボルトを採用することで、こだわりのデザインを崩す心配を排除している。専用レンチを使うので、簡易的なロック機能も果たす



→装着サイズは8.5×20+45。タイヤはミシュラン・パイロットスポーツ4Sの235/40。カラーはグロスブラック以外にもマットブラックとマットダークグラファイトポリッシュがある



防汚効果に優れた  
インテリアコーティング  
RAVA COAT

商会  
3233-2213  
ai.jp

ボディはワックスを掛けて気を配っているが、インテリアは意外にも手つかずだったりする。特にレザーインテリアはお手入れの仕方がよく分からないケースも多い。しかもレザーは上質ほど汚れやすく、痛みやすい。そこで登場するのがラヴァコートだ。シートやダッシュボードの表面に塗り込むことでレザー本来の柔らかく、しっとりとした質感を損なうことなく汚れを付きにくくしてくれる。

# OZ Racing Montecarlo HLT

× VOLVO V60 Cross Country

重厚なクルマのためのとっておき!  
骨太5本スポークで攻める

新色、グロスブラックも加わってますますパワフルな押し出し感、それにダイナミックな躍動感が冴え渡る。見る者を魅了する艶やかさを武器にして、クルマを足元からエネルギーに盛り上げる

問●オーゼットジャパン TEL.053-469-5011 www.oz-japan.com  
写真●ウイズ・フォト 文●増田高志

きめの細かいスリット加工が独自の存在感を生み出している

違いのわかるユーザーが好んで装着するOZホイール。イタリア生まれならではの卓越したデザイン、それにモータースポーツのトップカテゴリーでの活躍が選ばれる理由だろう。モンテカルロHLTは数あるOZホイールの中でも特にエネルギー感、ユナ味付けだ。ダイナミックな躍動感を携えたパワフルなモデルと言える。SUVやラグジュアリーカーとのマッチングを考慮した押し出し感のあるデザインで、堂々とした貫禄たっぷりなクルマにも怯むことなく、積極的に足元で主張する。

力強いスポーク5本で構成された至ってシンプルなフォルムながら、そのスポーク1本1本には粋な装飾を取り入れている。見事なまでにぎめ細かい美しいスリットを無数に配しているのだ。この細工はなかなか真似のできない芸当だ。うっとりするほど見入ってしまう。ローレット加工と呼ばれるこの仕立て技は、モンテカルロの個性そのものだ。

そんな魅惑のホイールを履きこなしているボルボのV60クロススカンリーは、想像以上に洗練度が増している。新色のグロスブラックならは、ぬめりような質感がたまらない。都会派なV60のスタイリッシュなフォルムが、ホイールの効果でいっそう華やい見える。それでいて険しい悪路にも向かっていく勇敢なチャレンジ精神だって感じられる。

どこまでも美しいのに、多少の汚れは気にしない、そんな豪快なテイストが伝わってくるホイールだ。

# Oettinger & OZ FUTURA

## VW GOLF GTI

往年のホットハッチメイクを  
コンパクトの代表選手で再現

VWチューニングの老舗エッティンガーのゴルフに、  
往年の大人気ホイールOZフツツーラ。  
今回復活したフツツーラは世界限定50セットの貴重なホイール。  
もし、創刊からのafimpファンがこれを見たなら、  
当時のホットハッチメイクを思い出して、かなり心揺さぶられるに違いない。

問●マニアックスTEL. 045・620・6766 vwmaniacs.com  
写真●南井浩孝 文●永田トモオ



SPEC\_Volkswagen Golf 7.5 GTI

【エクステリア】

Oettinger  
Front under spoiler: ¥66,000  
Front splitter: ¥27,000  
Side spoiler: ¥80,000  
4-Pipe Rear skirt: ¥80,000  
Roof spoiler: ¥70,000  
Roof spoiler extension: ¥43,000  
Side Stripe: ¥5,700

m+  
Downforce Canard: ¥4,500  
Antenna Cover: ¥4,800

【ホイール】

OZ FUTURA  
F: 8.5Jx19+45  
R: 8.5Jx19+45  
【タイヤ】  
Continental SportContact 6  
235/35ZR19

【足回り】

BILSTEIN B16 DampTronic  
【チューニング】  
Motion Control Beam  
Tuned by maniacs: ¥80,000 (来店装着専用)  
【マフラー】  
Oettinger 4-Pipe Rear Muffler: ¥120,000



←ルーフスポイラーはセンター部に谷を設けた変速ウイングデザイン。さらにそれぞれの山に黒いエクステンションウイングを用意する。ルーフスポイラーに合わせるようにリアスカートはディフューザー形状となる。エッティンガーの左右ツインマフラーにも対応している

→マフラーはオールステンレスでテール径は84φ。サイドスカートは純正サイドシルをボリュームアップ。リアホイール側にボリュームをもたせてサイドのアクセントとしている。サイドスカートに沿うアクセントラインはエッティンガーのブランドカラーである赤黒のコーディネイト



## Oettinger & OZ FUTURA

VW GOLF GTI

モダンなスペックを備えたオリジナルのフツツラ!



→フロントスポイラーはボトムラインに厚みを加えるデザイン。そのボトムに装着されるのはウイングタイプのスプリッター



↑見事に再現されたフツツラ"Original Edition"。センターディスクやリム回りなど、見れば見るほどオリジナルの3ピースそのもので、センターカバーは後期タイプを装着している。世界で限定生産50セットのモデル。今回のフツツラは欧州でゴルフ用のリクエストが多く復活した

ドイツのエッティンガーは、最も早くに設立されたVWチューナーのひとつ。最近の日本での活動は控えめながら、ゴルフにはとてもクオリティの高いエアロエクステリアを用意している。

一方のOZは、皆様ご存じの人気ホイールメーカー。フツツラは1990年代のフラッグシップモデルで、高級FRスポーツの定番人気的な存在だった。しかし、当時もゴルフ用のサイズ設定はあったというが、なかなか手にはいらず、力技でゴルフ3に押し込んだ剛の者がいたりもして、ゴルフのオーナーにとって、フツツラは憧れのホイールだったのだ。

ところが、今や時は流れて、7世代目となったゴルフがエッティンガーのエアロをキメて、フツツラを履きこなしているのだから楽しくなる。当時のエッティンガーは、エンジンと走り重視で、ゴルフ3にフルエアロは用意していなかったが、この7・5型(7型後期)GTIのエアロエクステリアは、走りにふさわしい仕上がりがた。

そして、実に久々に新品にお目にかかるのがフツツラ。

アウトタームの、Original Editionのレタリングが示すように。あのフツツラが再現されている。ディスク鍛造、強度性能などがアップデイトされ、その再現ぶりは完全に近いもので、懐かしくもオーソドックスな3ピースデザインが、今の目にはとても新鮮に映る。温故知新を叫ぶつもりはないが、スタイルアップのヒントは、ムカシに隠れていたりするのだ。

このゴルフを見て「おっ」と食いつき胸躍らせた人! アナタはきっと大ベテランのスタイルアップファンか、ホイール業界関係者に違いない。エッティンガーのフルエアロに、OZのレジエンドホイール、フツツラの組み合わせは、今見てもホットハッチメイクの王道といえるスタイリッシュさだ。

伝統のVWチューナーと伝説のホイールのダブルネーム